（各様式の共通事項）

※10.5ポイントで記載してください。また、青字を削除した上で申請してください。レイアウト（ページ設定）は変更しないでください。

※公募申請書は申請大学等の機関代表者名（連携大学等がある場合、連携大学等の機関代表者名を含む）により提出してください。

※連携大学等に関する項目は、連携大学等の数に合わせ、適宜追加してください。連携大学等がない場合、当該欄を削除した上で申請してください。

**【様式１】公募申請書**

令和　年　月　日

　文部科学省科学技術・学術政策局長　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（申請大学等名）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（代表者名）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（連携大学等名）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（代表者名）

大阪・関西万博を契機とした大学等を中核とする産学官連携の加速化事業への

提案について

　大阪・関西万博を契機とした大学等を中核とする産学官連携の加速化事業への提案について、別添のとおり提案する。

**【様式２】申請体制について**

（１）申請大学等について

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 申請大学等 | 機関名 | |  |
| 所在地 | | 〒 |
| 代表者 | 所属・役職 |  |
| 氏名 |  |
| 事務  担当者 | 所在地 | 〒 |
| 所属・氏名 |  |
| 電話番号 |  |
| メールアドレス |  |

（２）連携大学等について

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 連携大学等 | 機関名 | |  |
| 所在地 | | 〒 |
| 代表者 | 所属・役職 |  |
| 氏名 |  |
| 事務  担当者 | 所在地 | 〒 |
| 所属・氏名 |  |
| 電話番号 |  |
| メールアドレス |  |

**【様式３】産学官連携事業の採択実績**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業名 | 採択課題名 | 概要 | 採択期間・  支援額  （総額） |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

※適宜行を追加して記載してください。

※以下の条件に該当するもののみを記載してください

　・文部科学省または国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の産学官連携事業の採択実績

・研究者個人への採択事業ではなく、機関への採択事業であること。

・現在の採択状況は問いません。

**【様式４】企画案**

※厳密な枚数制限はありませんが、概ね３～５枚程度を目安に作成ください。

※その他、任意の補足資料を添付することも可能です。

**※企画内容が具体的に分かるよう、「５．体験型コンテンツの内容」に関してはパワーポイント等で参考画像等を必ず添付してください。また、その他の項目に関しても必要に応じて参考画像等の添付が可能です。**

|  |  |
| --- | --- |
| **１．企画名** |  |
| **２．コンセプト及び体験型コンテンツの概要（300字程度）** |  |
| **３．キーワード** | ※上記２．を示すキーワードを記載してください（複数可）。 |
| **４．体験型コンテンツの核となる研究成果** | ※核となる研究成果、またその強み・特徴をどのように体験型コンテンツへ活用するか、分かりやすく記載してください。特に、研究成果の新規性や優位性がどのように出展に活かされるのかという観点から分かるよう記載してください。 |
| **５．体験型コンテンツの内容** | ※どのような体験型コンテンツを制作するか、できるだけ具体的に記載してください。  特に、以下の観点を含めて記載ください。  ✓来場者が“未来のありたい社会”を想像し、未来を担う国内外の若者たちが共に社会課題を自分事として捉える機会を提供する観点から、気付きや驚き、感動等を与えられる内容か。  ✓来場者に産学官連携や研究成果の社会実装がどのようなものか知ってもらう観点及び中高生などの若者への科学コミュニケーションの観点から、展示コンテンツとして分かりやすい内容か。  ※制作する体験型コンテンツの概要が分かるよう、参考画像等を添付してください。また、想定される寸法、重量等を可能な限り具体的に示してください。  ※パワーポイント等で参考画像等を必ず添付してください。 |
| **体験型コンテンツの寸法等** | 例：幅〇cm、奥行〇cm、高さ〇cm、面積○㎡、重量〇kg等  ※最低限必要となる面積や高さ、電源設備等がある場合は、その旨が分かるよう記載してください。ただし、会場側で手配できることを保証するものではありません。 |
| **６．対象への訴求点** | ※体験型コンテンツにおける（１）～（３）の各対象への訴求点について記載ください。  **（１）中高生などの若者**  **（２）国内外の企業・団体**  **（３）その他一般来場者** |
| **７．体験型コンテンツを基にしたトークセッション内容について**  **（任意）** | ※プレイベント及び本番イベントでは、企画の一環としてトークセッション等の実施も想定しています。体験型コンテンツを活かして、さらなるイベントの充実に向けて有効と考えられるトークセッションの内容の提案がある場合は記載してください。 |

**８．事業リーダーについて**

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名 |  |
| 現職（機関名・役職） |  |
| 略歴 | ※本補助事業の実施に当たり、中心となって業務遂行を行う者を記載してください。事業リーダーは原則１名とし、期待される資質や能力は、体験型コンテンツの制作及びプレイベントへの出展を着実に行うマネジメント力とします。  ※また本補助事業により制作した体験型コンテンツを令和７年度に開催の本番イベントに向けて磨き上げ、本番イベントへの出展を着実に行える者とします。  ※なお、事業リーダーは原則申請大学等から選定してください。 |

**【様式５】事業経費**

※連携大学等の数により、適宜行を追加してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 機関名 | 連携大学等としての  役割・連携内容 | 本補助事業への申請金額 |
| 申請大学等 |  |  | ○○千円 |
| 連携大学等 |  |  | ○○千円 |
|  |  | ○○千円 |
|  |  | ○○千円 |
| **申請大学等及び連携大学等**  **合計** | | | **○○千円** |